拓く ひらく

人の話は目と心で聴く　みんなが先、自分が後　気づき、考え、行動する

明石市立衣川中学校　第３学年
学年通信　No. 15
2020 年(令和２年６月 25 日)

運動部は明石市種目別大会まで残り一カ月

後輩に伝えるべき伝統とは…

１年生の部活動への入部が完了して一週間が過ぎました。(今年度はとっても遅くなりましたが…)小学校の先生から伺ったことですが、小学校の時のアンケートでは、中学校生活の中でもっとも楽しみにしていることが部活動でした。部活動に入部することで、これからの１年生の中学校生活もより充実したものに変わっていくと思います。

学級と部活動の最も大きな違いは、異なる学年の生徒が一つの目標に向かって、一緒に活動することです。運動部は７月の後半に予定されている**明石市種目別大会までわずか1ケ月ですが、3学年の力を合わせ、活気のある活動にしてほしい**と思います。

さて、それぞれの部で、２・３年生の先輩が、まず最初に新入部員に教えていくことは何でしょうか。メニューだけ比べると、他の部や他の学校とそれほど変わらないことが多いかもしれません。しかし、同じような練習に取り組んでいても、こだわり方が違うことが必ずあるはずです。ある部はパス練習にこだわり、ある部はランニングなど基礎体力づくりに時間をさき、またある部はあいさつや声出しを徹底するかもしれません。いずれにしても、**そこで一番熱心に取り組むことが、その部がもっとも大切にしていること、つまり伝統そのもの、あるいは伝統を支えているもの**だと思います。

新入生を迎えるこの時期、各部で自分がもっとも大切にしていること(良い伝統)は何かということを見直しましょう。**初心を思い出す**ことで、総体に向かうこれからの時期の練習をより充実させることができるはずです。そして、そんな上級生を毎日見ている１年生は、少しずつ、確実にそれぞれの部の伝統を学んでいくことができるでしょう。

試合や大会に出場して活躍するのは３年生が中心だと思いますが、３年生もいきなり今のような力を身につけられたわけではありません。１年生の時には、声出しやボール拾いを一生懸命にがんばって、部の一員として、周りから支えることで勝利に貢献してきたはずです。そのような積み重ねがあったからこそ、３年生が今の部活動の中心となっているのです。**この成長してきた過程こそが、先輩が後輩に伝えるべきもっとも大切なこと**かもしれません。

活気かる衣川中学校をつくるためには、各部で活気ある活動をおこなうことが必要です。みんなの手で元気な衣川中学校をつくっていこう。

運動部『明石市種目別大会』

多種目の生徒の会場へ行っての応援はできません。だからこそ…
３年生の仲間や、衣中生がこの日に一緒に頑張るつもりで大会にチャレンジできたらいいですね。この３年間の積み重ねた努力を、悔いが残らないように精一杯にこの大会で発揮してほしいです。

また、今年度はコロナウィルス感染拡大防止の観点から、保護者の方の会場での応援についても、各種目で制限があります。感染対策については、各種目で詳細を協議中です。各部活動の保護者会等で連絡をする予定です。吹奏楽部や芸術部については、コンクールや発表会に変わる会について検討中と聞いています。こちらも顧問の先生からの連絡を待ち、一生懸命に活動を続けてください。

	日程			会場
陸上競技		7/26		陸上競技場
野球	7/25	7/26	8/1	魚住東
男子テニス	7/25	7/26		海浜公園
女子テニス	7/25	7/26		錦城
女子バレーボール	7/25	7/26		朝霧・高丘
男子バスケ	7/25	7/26		衣川・大久保
女子バスケ	7/25	7/26		衣川・大久保
男子卓球	7/25	7/26		大久保北
女子卓球	7/25	7/26		大久保北
剣道	7/26			中央体育会館
サッカー	7/25	7/26		江井島

☆★毎学ノート終了★☆

５冊目終了	３組		
４冊目終了	１組		
３冊目終了	２組	２組	
２冊目終了	１組	１組	３組
	２組		